



心ひとつに

校訓「心ひとつに 明日を拓く」
教育目標「気づき、考え、行動する生徒の育成」

美郷町立美郷中学校
令和5年9月8日
文責：西鳥羽



* 本校ホームページ→

キャリア教育の充実



学校教育では、「社会人として自立した人を育てる観点」から、次のようなことが求められています。

- ・学校の学習と社会とを関連付けた教育
- ・生涯にわたって学び続ける意欲の向上
- ・社会人としての基礎的資質・能力の育成
- ・自然体験，社会体験等の充実
- ・発達に応じた指導の継続性
- ・家庭・地域と連携した教育

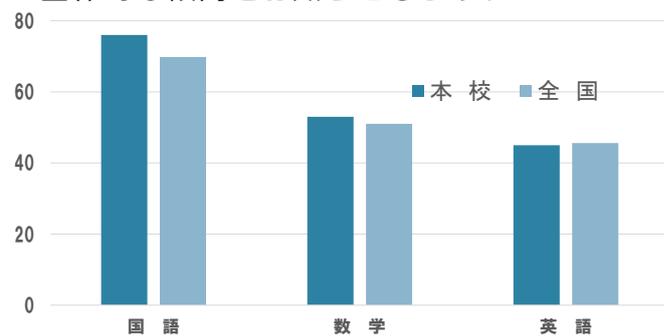
そして、これらは全て「キャリア教育」の推進へとつながります。（「キャリア」とは、人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ねを意味します。）



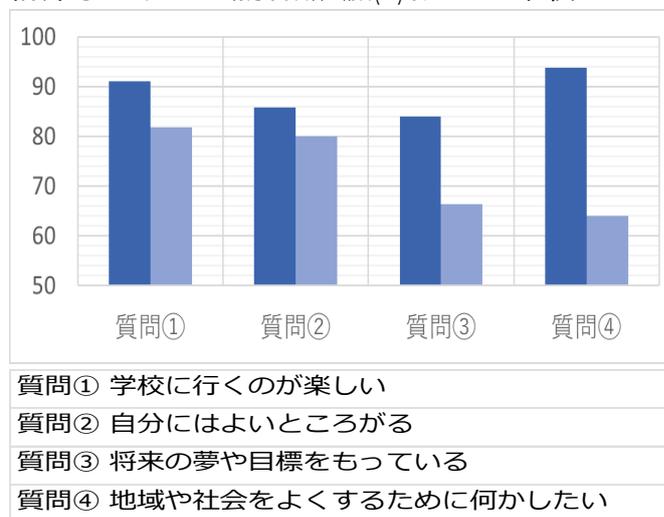
今週の本校での学びは、全学年ともにキャリア教育の推進に関わるものが中心でした。3年生は関東方面への修学旅行、2年生は県南地区（横手市）でのフィールドワークと職場訪問（37事業所）、1年生は町内等でのフィールドワークと「ほんもの講座（わらび座観劇）」など、学校の外に学びの場を設けて、学校の学びと社会を関連付けたり、多様な体験活動をとおして視野を広げたりすることをめざしました。

全国学力・学習状況調査

4月18日等に全国の小学6年生と中学3年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果が、文部科学省から公表されました。今年度は国語と数学に加えて英語も行われました。知識そのものを問う問題と知識を活用する問題が統合された形式で出題されています。本校は、英語が全国平均にはわずかに届かなかったものの、国語と数学は上回りました（全ての教科で県平均を上回っています。）。ただ、この調査は平均正答率を他県や他校と競い合うことを目的にしているものではありません。これまでの本校の取組を検証するとともに、生徒一人一人が自分の状況を知り、今後の学習に生かしていけるようにしていきたいと考えております。本校の全体的な傾向をお知らせします。



学習や生活に関することの調査結果の一部を紹介します。* 肯定的な回答の割合(%)です。左が本校。



* 本調査の詳細は、後日、美郷町の広報に掲載される予定になっています。